

授業科目	教職実践演習(養護教諭)					単位	2	
履修	選択	関連資格	養教一種免			ナンバリング	NU34128J	
開講年次	4	開講時期	後期	該当DP	DP2-1 DP3-1 DP5-1			
担当教員	一期崎 直美、杉谷 修一、新谷 恭明、扇谷 恵美子、手嶋 英津子、西丸 月美、太田 かおり							
授業概要	教職実践演習は、これまでの教職課程での学習及び教育実習を振り返りながら、養護教諭としての使命感、保護者や地域への責任、信頼される学校づくり等の課題について考える機会となることを意図している。また、児童生徒等の理解の方法や専門性を高めるためのリソース活用法など、各演習テーマについて、グループ学習や討議・発表といった演習形式で学習し、養護教諭の実践的技能と資質・能力の向上を目指す。場合によっては、遠隔授業で実施する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>教職課程関連科目について振り返り、各自に残された課題を確認することができる。</li> <li>養護教諭として求められる資質・能力を具体的な学校場面に位置づけて考えることができる。</li> <li>信頼される学校づくりに資する養護教諭のあり方について理解を深め、意見を述べることができる。</li> <li>児童生徒等の理解とそれに基づく教育活動について実践する方法を身につけることができる。</li> <li>保健教育の計画・実施・評価に関して実践的な活動を展開することができる。</li> <li>養護教諭としての自律的な成長に必要なリソースの活用法を身につけることができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	55	25	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			55	10			65	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)						20	20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				15			15	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
「学生が達成すべき行動目標」の標準的レベルに加え、自己の目指す教師像に向けて主体的に具体的な活動をめざすことができる。				学生が達成すべき行動目標を達成できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ: イントロダクション(全員) これまでの教職課程の学習について振り返り、各自の残された課題を確認する。	講義 演習	予習: 履修カルテを再点検する。	60
2	テーマ: 養護実習の振り返り(学科担当者) 養護実習を体験して明確になった各自の課題について討議する。	講義 演習	予習: 事前学習する。	60
3	テーマ: 家庭や地域、関係機関との連携(外部講師・学科担当者) 保護者・地域に対する教師の責任とそれを果たす具体的方策について理解を深める。	講義	復習: レポートを提出する。	60
4	テーマ: 特別支援教育(講師・学科担当者) 学校における特別支援教育について学ぶ。	講義	復習: レポートを提出する。	60
5	テーマ: 教師にとっての使命感(杉谷) 教師の使命感について各自の考えを整理し、グループで討議を行うことを通じ、教師の使命感を涵養する。	講義	復習: 講義を振り返る。	60
6	テーマ: 養護教諭に関連する研修会・発表会への参加(一期崎)養護教諭に関係した学会に参加し、養護教諭として研究的・実践的な活動へつながるよう学ぶ。	演習	復習: レポートを提出する。	60
7	テーマ: 他職種との連携(看護学科・栄養学科担当者) 養護教諭と栄養教諭の職務内容について相互に発表し、連携を図るために討議する。	演習	予習: 発表資料を作成し、発表練習を行う。	60
8	テーマ: 特別支援学校における養護教諭の職務・役割について(外部講師、学科担当者)障害を抱える子どもへの養護教諭の対応や学校での取組みについて学ぶ。	演習	復習: レポートを提出する。	60
9	テーマ: 保健教育(1)性教育(学科担当者) 立案した性教育の指導計画について検討する。	演習	予習: 指導計画をグループで作成する。	60
10	テーマ: 保健教育(2)性教育(学科担当者) 立案した性教育の指導計画に基づき模擬授業を展開する。	演習	予習: グループで指導案と教材を作成し、模擬授業を練習する。	60
11	テーマ: 保健教育(3)性教育講話 (西丸・一期崎) 現職養護教諭の学校における性教育の実践について学ぶ。	講義	復習: レポートを提出する。	60
12	テーマ: 教育と養護教諭(学科担当者) 健康診断を通して養護教諭の仕事について再考する。	演習	予習: 事前学習する。	60
13	テーマ: 資質・能力の向上に向けた課題の確認(全員) 教師として求められる資質・能力の向上を図るうえで取り組むべき各自の課題について整理する。	演習	復習: 演習内容を踏まえ、次の発表に臨む。	60
14	テーマ:まとめ(全員) 前回の演習に基づき、グループ討議を通じて資質能力への具体的な取り組みを明らかにし、発表する。	演習	予習: 発表の準備を行う	60
15				
16				
17				
18				

19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
<hr/>				
理解に必要な予備知識や技能	今まで、既習した教職課程での学びや 養護教諭として必要な基本的な知識・技術が必要になります。			
テキスト	教科書は用いず、担当教員が配布します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	文部科学省ホームページ 日本学校保健会ホームページ 学校保健ポータルサイト			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	これから教師に必要な資質能力や知識技術について、自己の課題をみつめながらその解決につながるよう積極的に学びを深めましょう。			
達成度評価に関するコメント	演習及び講話後に作成した課題やレポートで主に評価します。発表は、模擬授業やプレゼンテーションについて評価します。その他、授業における積極性や貢献度、提出物の提出状況などで評価します。			

